



10分間テストに タイマーを活用しよう



小テストや発表の時間を計っていて、うっかり時間が過ぎていたなんてことはありませんか？ 授業用タイマーなら、そんな心配はご無用。見やすい画面と簡単な設定で、指定した時刻にアラームを鳴らせます。パソコンの画面に最大化して表示すれば、残り時間を知らせるのにも便利です。



コネタくんからのアドバイス!

開始から30分経過した時点や、終了5分前などの区切りで予鈴を鳴らすことも可。自分で時間を計ったり、ベルを鳴らしたりしなくてもいいから助かるね。

授業用タイマーをスタートする

1 Windowsの[スタート]ボタンをクリックして[すべてのプログラム-ジャストスクール-ツール-授業用タイマー]を選択し、授業タイマーを起動します。



カウントダウンを始める

1 ▲ や ▼ をクリックして、分と秒を設定します。

One Point

「10時20分まで」のようにタイマーを時刻で設定したい場合は、🕒時刻 をクリックします。



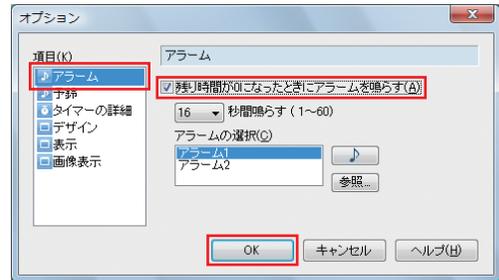
- 2 [メニュー] をクリックして [オプション] を選択します。



- 3 [オプション] ダイアログボックスで [アラーム] を選択し、[残り時間が0になったときにアラームを鳴らす] にチェックを入れて [OK] をクリックします。

One Point

アラームの秒数や種類も設定できます。



- 4 [スタート] をクリックします。



- 5 カウントダウンがスタートします。画面を最大化したい場合は、[最大化] をクリックします。

One Point

カウントダウンを一時停止したい場合は [一時停止] を、時間を変えて計り直したい場合は [設定] をクリックします。



終了〇分前を知らせる予鈴を鳴らす

テストの開始から半分経過した時点や、終了5分前などに予鈴が鳴るように設定できます。

- [メニュー] をクリックして [オプション] を選択します。
- [オプション] ダイアログボックスで [予鈴] を選択し、[予鈴1] にチェックを入れて何分前(何秒前)に予鈴を鳴らすかを設定し、[OK] をクリックします。